

# 市議会だより

編集 議会だより編集委員会

発行 豊明市議会事務局(0562-92-1121)

平成26年豊明市議会定例会 開会議会(5月16日)  
**議会人事 改選される**

ごあいさつ



議長 堀田 勝司

今開会議会において、議員各位の推挙により議長の重職に選ばれましたことは、身に余る光栄と存じますとともに、その重責をひしひしと感じている次第であります。

諸施策の推進にあたりましては、一色副議長とともに議員各位のご指導とご協力を得て、市政発展のため最大限の努力をいたす所存であります。

市民の皆さまには今後とも一層のご指導とご支援を心からお願い申し上げます。



副議長 一色 美智子

このたび議員各位の推挙により副議長の要職に選ばれましたことは、身に余る光栄であり、その職務の重大さを深く痛感いたしております。

もとより浅学非才ではありますが、堀田議長のもと議員各位のご指導とご協力を得て、全力で職を遂行する所存であります。

市民の皆さまのご指導とご支援を心からお願い申し上げます。

**提出された議案**

| 議案番号  | 件名                               | 議決状況                     | 賛成 |
|-------|----------------------------------|--------------------------|----|
| 議案 50 | 監査委員の選任                          | 5・16 可決                  | 18 |
| 議案 51 | 平成26年度豊明市一般会計補正予算(第1号)           | 5・16 可決<br>委員会審査<br>期限延期 | 14 |
| 報告 2  | 平成25年度豊明市一般会計予算の継続費に係る繰越報告       | 5・16 報告                  |    |
| 報告 3  | 平成25年度豊明市一般会計予算の繰越明許費に係る繰越報告     | 5・16 報告                  |    |
| 報告 4  | 専決処分事項の報告(損害賠償の額の専決処分)           | 5・16 報告                  |    |
| 報告 5  | 専決処分事項の報告(損害賠償の額の専決処分)           | 5・16 報告                  |    |
| 報告 6  | 専決処分事項の報告(豊明市条例の一部改正)            | 5・16 報告                  |    |
| 報告 7  | 専決処分事項の報告(豊明市都市計画条例の一部改正)        | 5・16 報告                  |    |
| 報告 8  | 専決処分事項の報告(豊明市国民健康保険条例の一部改正)      | 5・16 報告                  |    |
| 選挙    | 議長の選挙                            | 5・16 選挙                  |    |
| 選挙    | 副議長の選挙                           | 5・16 選挙                  |    |
| 選挙    | 愛知県競馬組合議会の議員の補欠選挙                | 5・16 選挙                  |    |
| 選挙    | 東部知多衛生組合議会の議員の補欠選挙               | 5・16 選挙                  |    |
| 選任    | 常任委員会の委員の選任                      | 5・16 選任                  |    |
| 選任    | 議会運営委員会の委員の選任                    | 5・16 選任                  |    |
| 選任    | 市長の職権濫用問題及び農地法違反等調査特別委員会の補欠委員の選任 | 5・16 選任                  |    |
| 選任    | 豊明市議会議員政治倫理調査特別委員会の補欠委員の選任       | 5・16 選任                  |    |
| 選任    | 豊明インター周辺活性化対策特別委員会の補欠委員の選任       | 5・16 選任                  |    |
| 選任    | 懲罰特別委員会の補欠委員の選任                  | 5・16 選任                  |    |

# 一般質問

## 個人質問

平成26年3月定例会月議会において9名の議員が市政について質問しました。その主な内容は次のとおりです。

### 《近藤 善人》

#### 土曜授業について

**問** 文科省は学校教育法施行規則を改正し、市町村教育委員会会の判断で土曜授業を実施できるようにしました。本市においての考えをお伺いします。①学校週5日制は、完全実施から10年以上がたちましたが、教育効果や問題点などのように把握しているか。

**答** ②国が行った公立小中学校における土曜授業に関する調査の結果についての見解は。③本市で同様の調査を行う予定はあるか。④ある調査で、7割を超える保護者が土曜授業を望んでいることがわかりましたが、本市での土曜授業の考えは。

**答** ①効果は、地域の方々と一緒に活動する時間や親子の触れ合いの時間が増えた等で、問題点は、土曜日に活動した内容を学校が十分把握できない点等である。②各小中学校

の授業時間は確保されており、土曜日に学校行事を開催することで開かれた学校づくりができていいると考える。③市で独自調査をする考えは、今のところない。④代休日を設定しない土曜授業は、今のところ考えていない。

#### 児童生徒の体力・学力向上について

**問** ①教育委員会の今後の取り組みは。②今後10年で3分の1の教員が退職により入れかわりますが、若手教員の指導力向上について。③福井市への視察を本市でどのように生かしていくのか。

**答** ①体力は、主に体育の授業の中で効果的な運動を取り入れ、学力は、漢字を正しく読む・書くといった反復練習を家庭学習と連動させることや算数では数学の見方や考え方の部分では、授業展開を工夫していく。生活習慣では、

テレビやゲームの時間が長い傾向にあるので、家庭との連携で改善すべきと考える。②早い段階から指導力の向上を図るため、校内授業、校外授業、教育現場研修を組み合わせた初任者研修を実施している。③視察した学校では、教員同士が活発に意見や情報を交換し、全ての教員が児童のためにやれることをやるという共通認識を持っている。豊明にあったやり方をつくり出し、学校をそのように変えていきたいと考える。

### 《月岡 修一》

#### 子どもたちの食物アレルギーに関して

**問** ①幼稚園児、保育園児、児童、生徒たちの食物アレルギーに関する対策は十分か。②保育園、小中学校、児童館等の公営施設に通う子どもたちの食物アレルギーに対応が

必要とする人数は把握できているか。③民間児童クラブに通う子どもが食物アレルギーに過敏に反応することが判明した場合、行政の対応は。

**答** ①組織的に対応できるガイドラインはまとめてあり、専門医師による講習を受講している。また、保護者の了承を得て、消防署にアナフィラキシーショックを持つ子を抱える保育園を伝え、万が一のことを想定した対応をしている。学校給食では、アレルギー源を除去するのではなく代替食として給食を提供し、県の給食における食物アレルギー対応手引きに基づき、個別相談に応じられる体制を整えている。②食物アレルギーの人数は把握している。③相談があれば、児童福祉課に所属する管理栄養士がノウハウを踏まえアドバイスをする。

#### 豊明市認知症対策モデル事業について

**問** ①坂部公民館で行われる「徘徊高齢者の捜索・声掛け模擬訓練」が一過性の訓練として終わらせないための対策は。②坂部区の「生活支援ボ

ランティア」と今回のモデル事業は一体となって活動することが理想である。推進を図ってほしい。③小中、高校生を対象にした講習会や養成講座の検討を求める。④講習会や養成講座への参加実績をもとにして「高齢者支援認定サポーター」として認定し、身分確認書の発行を求める。

**答** ①認知症の方とその家族を見守り、支える仕組みづくりとして実施した。今後も各地域の方々と協働して実施したい。②活動している団体の方々と話し合いを進め、より一層有効な対策を研究していく。③25年度から、福祉実践教室のメニューとして、認知症サポーター養成講座を杏掛・唐竹小学校で行い、好評であったので、26年度以降も教育委員会の協力を得て拡大を考えている。④第6期介護保険事業計画で、認知症ケアパスとして明記する。



## 《前山 美恵子》

### 安心してあずけられる 保育制度を

**問** 子ども子育て支援新制度に関して①幼保連携認定ことも園の職員配置、面積など保育条件はどうなる。②保育の認定が必要となるが長時間や短時間保育に区分される。集団保育が可能となる設定にすべき。③事業計画において保育所整備は市の責任ですべき。④第3子保育料無料制度は無認可保育園児や3歳以上にも拡充を。

**答** ①職員配置は、おおむね満1歳未満児3人に1人以上、満1歳以上3歳未満児6人に1人以上で、ほふく室面積は満2歳未満児1人につき3.3㎡以上と考える。②子ども・子育て推進計画を作る中で具体的に決めていく。③今ある保育資源を活用し、保育所定員の拡大に努める。④新制度において検討するが、細部については研究したい。

### 高齢者に安心の介護保険制度を

**問** ①要支援高齢者が介護給

付から外され、生活支援事業になり、サービスが低下する対策を。②低所得者が施設入所可能となるよう減免制度を。③要介護者に「障がい者控除対象者認定書」の個別送付を。

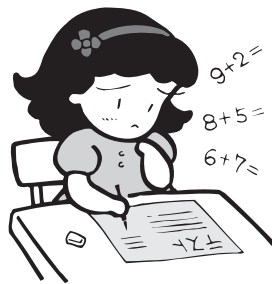
**答** ①国のガイドライン提示等を参考に、今後は、ボランティアや介護事業所等と綿密に連絡調整を行い、要支援者のサービス低下を防ぐ考えである。②費用負担軽減についてはホテルコストの軽減制度があるので、他は公平性の観点から、現在は考えていない。③無駄をなくすことも含め、窓口に来ていただくことでお願いしているが、他自治体の状況を見て検討していきたい。

### 教育の自由を支える地方自治の実現を

**問** ①学力テスト結果の学校別公表は弊害が多く公表すべきでない。②国は首長権限を強化し、教育委員会への政治支配を可能とする動き。反対の声を示せ。

**答** ①結果の公表を行わない前提で、指導法の改善に生かす目的でテストへの参加を予定している。②政治から中立

でなければならぬと考える。児童生徒の学習権を保障し、落ち着いて安心して学べる学校づくりを支える存在でありたいと思っている。



## 《藤江 真理子》

### 自治体としての少子化 対策とは

**問** ①人口減少社会の豊明未来図には、場当たり的でない安心して子育てできる環境を市民とともにつくっていくことが大切。これまでの少子化対策をどう評価しているか。②子育て世代対象にタウンミーティングの開催を。③市民一人ひとりに役割があることを自覚できる社会が住みやすいまちと考える。市の施策を熟知した「子育てコンシェル

ジュ」を養成し、多様化する子育てニーズに適切な子育てサービスを結びつける役割を担ってもらってはどうか。

**答** ①国のいう待機児童がないこと、良質な保育を提供するために人員の確保や処遇の改善、児童館・児童クラブを各小学校校区に整備するなど、きめ細やかな子育て支援事業に取り組んできた。②カフェのような雰囲気の中で意見を出し合い、気軽に参加できる「子育てカフェ」を検討している。③子ども子育て支援制度の計画を作る中で、子育てに関心のある市民を対象に人材育成に取り組んでいきたい。

### 市民の幸せにつながる 産学官金民連携のため に

**問** ①ドクターカー導入前後で救命率の変化は。②遠隔地の自治体との災害時相互応援協定締結の動きは。③尾三地区自治体連携の基本協定締結で目指すものは。④若い学生などの柔軟な発想をまちづくりに取り入れる仕掛けの一つに、インターンを受け入れてはどうか。

**答** ①平成25年中は150件出動しており、運用してからのデータは無いが、32・1%と非常に高い救命率を誇っている。②現在は、東海道沿線の20市町と結んでいる。新たな遠隔市町については、ゆかりやご縁があれば協定締結に動き出せると考えている。③それぞれが有する資源、機能等の活用を図り幅広い分野で相互に連携協力することで、地域社会の持続的な発展、地域の課題への対応及び地域交流の活性化を図ることを目的としている。④まちづくりの各施策への参加が期待できるので、受け入れ態勢を整え、実効性のあるものにするために準備する時間が必要と考えている。





## 《杉浦 光男》

## 児童・生徒の教育の向上を目指して

**問** 政府の教育再生実行会議は教育改革として数点について提言をまとめた。

①道徳の授業が生まれて、すでに55年が経過した。その中で道徳を教科にするという議論がある。道徳を教科化することにより、どのような問題点があるか。

②道徳教育と関連のある教育活動として情意（心）を育てる指導の実際はどのようになっているか。

③平成25年6月成立のいじめ防止対策推進法に基づく、いじめ対策協議会の設置や各学校でのいじめ防止の基本方針の作成は進んでいるか。

④教育委員会のあり方について、地域での教育を管轄する教育委員会の役割・権限などについて見直しが必要とされている。核心は首長が教育長の任免権を握るところにある。今の制度を大きく変えるものである。どのような問題点が生じるか。

**答** ①子どもの成長を振り返る評価は必要と考えるが、数

値化して評価するのは難しさがあると考えている。②集団で生活する学校生活で、人のかかわりを通じて道徳性を身につけることが多くある。

また、職場体験学習等を通じて、自己を見つめる厳しい目を育てるようなことも考えられる。③これまで、各学校で行ってきたいじめ防止対策を見直し、現在、学校いじめ防止基本方針を作成中である。内容は、いじめの認識と対応

についての基本姿勢、学校でのいじめ防止対策でどのような組織をつくるか、未然防止、早期発見や発見後の具体的な対応策等を定め、重大事案が発生した場合の報告方法を、4月中には公表できるように準備を進めている。④現行制度のすばらしさを保持し、教育は、独立した機関で行うことがよいと考える。政治的な価値観で偏った場合は、危険

になる可能性がある。特定の個人に権力が集中する方向で話が進んできているが、この個人が間違った判断をすれば子どもたちに取り返しので、お互いにチェックできる関係であるのがよいと考える。



## 《近藤 千鶴》

## 豊明市地域防災計画について

**問** 平成26年度において豊明市地域防災計画の見直しが予定されております。そこで伺います。①現在の豊明市防災計画の課題について。②平成26年度の地域防災計画の策定はどのように行われるか。③地域防災計画の完成予定について。

**答** ①豊明市地域防災計画は、改定後10年以上経過し、現状にそぐわない部分もある。現

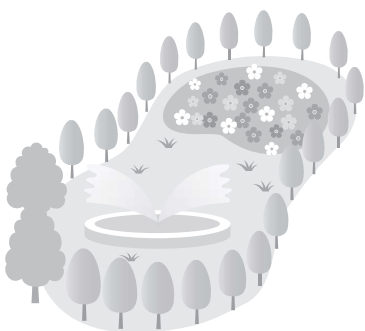
在は、地震の事前予知は難しいとされていることから、予知が前提の対策より、突発的に発生した場合を想定した計画としたい。②総合計画等の市の方針に照らし、整合性を経営戦略会議で審査後、市民から意見聴取し、策定にあたる。③県の防災計画も平成26年度に改定を予定しており、上位計画との整合性を図り、平成27年3月までには完成をしたい。

## 花文化のあるまちづくりについて

**問** 今以上に四季を通して市内各所に花のあるまちになるように推進していくことは必要と考えます。市民の方々からも、もっと進めてほしいとの声を伺っております。そこで伺います。①豊明市フラワーボランティアの活動の現状と課題について。②豊明市花いっぱい運動の活動の現状と課題について。③花の街・豊明の活動の現状と課題について。④花文化のあるまちづくりの今後の取り組みについて。

**答** ①公園等の花壇や前後駅

前等のプランターに、市が提供した花苗の植え付け、水やり、除草等の世話をしていただいているが、登録者数が減少傾向にある。②行政区を対象に、花苗や種子等の購入に関する経費に対し補助金を交付しているが、参加団体が減少傾向にある。③商工会が、新しい視点による商業活性化対策として、花の街とよあけ推進委員会を発足し、フラワーガーデンコンテスト等を実施した。今後は、この活動を多くの市民に知っていただくために、より一層イメージアップ事業を進めていく。④商工会、愛知豊明花き流通協同組合、その他関係部署と連携し、事業実施の支援やPR事業を支援していく。



《山盛 左千江》

計画行政の意義と課題について

問 ①市の最上位計画「総合計画」策定の特徴は。

②総計には「新しい公共」の役割分担図を記載するのとこののだが、各担い手の理解を得た上の記載か。

③総計の円滑なスタートのためには、担い手づくりを優先すべき。他市に遅れをとったNPO支援センター開設、中間支援活動の実施、活動拠点の提供や事務所の家賃補助等、団体が抱える事情をつかみ効果的な支援を求める。

答 ①市民が必要とすることを実現化するために、政策マーケティングという手法を取り入れている。②審議会を設け、それぞれの団体のリーダーの方々に参加いただき、合意形成を図っていきたい。③先進事例も念頭に入れながら新しい人材をどう発掘するのか、今ある団体をもう少し支援していくのか、そういったことも含めてやっていきたい。事務所の家賃補助については、少し検討してみたいと考えている。

「お手盛り介護」への対策はできているか

問 新聞によると、本人の望まない多大なケアプランがつけられ、介護度が重くなる、支払いが高額などの問題が市内でも起きていた。再発防止に務めよ。

答 ケアプランについては、介護保険適正化システムで、チェックしており、ケアマネジャーには、月に一度、会議を行い、本人の希望を聞いているか確認しながら指導している。

子宮頸がん（HPV）予防ワクチン接種者の体調変化調査の実施を求めて

問 ①調査対象者数と調査に必要な経費は。調査はするか。

②市は接種希望者に判断材料を提供する責任があるのでは。

答 ①接種者は1395人。コストは、職員の人件費を除いて、郵送料の約17万5000円を積算している。アンケートを実施することで、精神的なストレスを与えてしまわないかということを考慮すると、慎重に判断したい。②今

後もこのワクチンのリスクとメリットをあわせながら広報することが必要と考えている。



《近藤 恵子》

「新しい公共」を進めるために

問 ①市民との情報共有のために、各区の人口構成や高齢化率、要介護者概数など、予測も含め、経年変化を公表できないか。②福祉の担い手として、今後は地域住民やNPOの力が必要となる。その調整役として「コーディネートター」を置くことを厚労省は進めている。人選は、市に任されるが、行政サイドではなく、市民やNPOから、その「コ

ーディネーター」を出せないか。

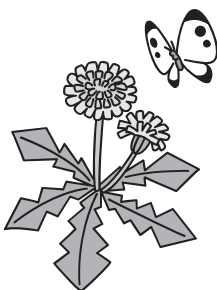
答 ①先進事例や費用など研究を進めることとあわせて、地域が求めるデータがあれば行政で加工して、提供していく準備を進めていきたい。②在宅医療ネットワークシステム「豊明いきいき笑顔ネットワーク」がICTを活用して、現在、運用されている中で、地域の方々がこのネットワークに絡み、支えてもらう必要があるという意見もある。コーディネートターは必要となってくると考えているので、今後研究したい。

質問した事業等の進捗状況について

問 ①学校を避難所としてだけでなく、防災拠点として捉え、情報収集や在宅被災者への支援の機能も強化することを提案した。その後検討はあったか。②大学進学者に対する奨学金を検討中であるが、選考の方法などまだ課題が多い。最近では、就職や移住を条件に、自治体が学卒者の奨学金の返還額の一部を補助する取り組みが注目されている。

市での導入は考えられないか。

答 ①現状でも小学校の避難所については、ただ単に逃げ込むだけでなく、そこでいろいろな情報を集約していく。先進事例を参考に、避難所外での避難者の把握や物資の提供方法などを具体的に詰めていかなければいけないと考えている。②今回の制度は給付型ということで考えた。支給をするということは、やはり何らかの社会貢献を位置づけた制度にした。考え方にはいいものをつくり上げたいと思っている。奨学金の返還額の一部を補助する取り組みは、今後、一遍研究はしてみたいと思っている。



## 《平野 龍司》

第5次豊明市総合計画  
策定に向けて

問 28年度からスタートする第5次総合計画は豊明市の5年・10年先のまちづくりを決める大変重要な計画策定です。今後どのように進めるのかお尋ねします。①計画策定までの行程と予算の使い道は。②総合計画策定審議会委員の選定方法と時期はいつか。③基本的なコンセプトはどうするのか。④豊明市の将来都市像をどう考えるのか。⑤今まで行ったグルーピングインタビューの成果と今後の予定とテーマは。⑥一般公募の、まちの未来を描き隊の応募状況と意見内容及び今後の予定は。⑦本市の北部と南部の開発状況と今後の開発計画をどのように考えるのか。⑧計画道路の進捗状況と今後の予定は。⑨前後駅・豊明駅周辺の開発計画はどのように進めるのか（特に駅周辺の店舗）。⑩現在の第4次総合計画の中で残り2年間で進める事業は何か。

答 ①25年度から3カ年かけ、計画策定に向けた体制構築、具体的な策定作業、議論した

ものを形にする。予算は、委託費で、会議やアンケートも行う。②新年度早々に委員の選出を行いたい。方法は、教育委員会などの団体からの推薦、学識経験者の参加を予定し、市民にも参加していただく。③市民が本場に必要とすることをしっかりと把握し、行政を運営していくことが重要と考える。④市長、幹部への個別ヒアリングを実施する予定で、市民アンケート調査の結果を加えて、豊明市の将来像を決めていく。⑤市内8カ所で計10回、100名弱の方にグルーピングインタビューし、1000件を超える意見をいただいた。⑥62名の応募があり、参加いただいている。⑦南部地区開発は、特別委員会への動向も注視しつつ、開発に向けた施策を考えていく。⑧整備を行うにあたっては、投資に見合う十分な効果があることを確認している。⑨前後駅は、市民が触れ合える交流機能の充実や安心・安全に買えることができる環境づくりを、豊明駅は花関連の小売機能、流通機能の集積を図っていききたい。⑩残り2年の事業は、実施計

画に沿って行っていきたい。



## 請願・陳情

皆さんの希望や意見を直接、市政に反映させるための手段として、請願書や陳情書を議会に提出することができます。

## ■請願及び陳情の提出方法

請願書・陳情書は、市政についての要望等を簡潔に記載し、提出年月日、提出者の住所及び氏名（法人の場合は、その名称及び代表者の氏名）

を書き、押印したものを議長に提出することになっていきます。

請願書を提出する際には、1名以上の議員の紹介が必要です。（陳情書は、紹介議員は不要です。）

請願書・陳情書はいつでも受け付けていますが、事務処理の都合により各定例会議会の初日の7日前（市の休日の場合は、その前日）までの提出にご協力ください。

## 請願（陳情）書式例

次の書式を参考に提出してください。

| 表 紙              |                                                                                          |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成 年 月 日         |                                                                                          |
| .....を求める請願（陳情）書 |                                                                                          |
| と<br>じ<br>る      | 豊明市議会<br>議長 ○○○○ 様                                                                       |
|                  | 請願（陳情）者<br>住所<br>氏名 ○○○○ 印<br>(団体・法人の場合は名称、代表者氏名)<br>紹介議員 ○○○○ 印<br>(陳情書には紹介議員は必要ありません。) |
| 内 容              |                                                                                          |
| と<br>じ<br>る      | .....を求める請願(陳情)                                                                          |
|                  | 趣旨<br>〔 請願（陳情）しようすることを簡単に書いてください。 〕                                                      |
|                  | 理由<br>〔 請願（陳情）しようすることの理由を詳しく書いてください。 〕                                                   |

※ 請願書には、紹介議員（1名以上）の署名または記名押印が必要です。  
※ 陳情書には、紹介議員は必要ありません。  
※ 用紙の大きさは、A4判でお願いします。



## 議案等の審議結果

(全会一致でない議案等の賛否)

○：賛成 ×：反対

| 議案等番号  | 会 派 名                                 | 市 政 会 |      |      |      |      |      |      |     |      |      | 市政改革の会 |       | 公明党<br>市議団 |       | —    |       |      |      |      |       |
|--------|---------------------------------------|-------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|--------|-------|------------|-------|------|-------|------|------|------|-------|
|        | 議 員 名<br>件 名                          | 川上裕   | 毛受明宏 | 近藤郁子 | 三浦桂司 | 平野龍司 | 平野敬祐 | 村山金敏 | 安井明 | 月岡修一 | 堀田勝司 | 伊藤清    | 藤江真理子 | 早川直彦       | 山盛左千江 | 近藤千鶴 | 一色美智子 | 近藤善人 | 近藤恵子 | 杉浦光男 | 前山美恵子 |
| 議 案 51 | 平成26年度豊明市一般会計補正予算（第1号）<br>（委員会審査期限延期） | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | 議長   | ○      | ×     | ×          | ×     | ○    | ○     | ×    | ×    | ○    | ○     |

議案 51 号は委員会審査期限延期について採決した結果です。

## 選 任

5月16日の本会議において、  
選任第3号から第6号までに  
より補欠委員を選任しました。  
これに伴い、各特別委員会  
の委員会の構成は次のとおり  
になりました。

（○委員長、○副委員長）

市長の職権濫用問題及び農地  
法違反等調査特別委員会

◎平野 龍司 ○安井 明

川上 裕 近藤 千鶴  
近藤 恵子 杉浦 光男  
山盛左千江 平野 敬祐  
月岡 修一 伊藤 清

豊明市議会議員政治倫理調査  
特別委員会

◎月岡 修一 ○近藤 千鶴

川上 裕 毛受 明宏  
近藤 郁子 三浦 桂司  
杉浦 光男 平野 龍司  
平野 敬祐 村山 金敏  
安井 明 前山美恵子  
伊藤 清

豊明インター周辺活性化対策  
特別委員会

◎平野 龍司 ○三浦 桂司

川上 裕 毛受 明宏  
近藤 千鶴 伊藤 郁子  
杉浦 光男 伊藤 清

懲罰特別委員会

◎平野 敬祐 ○平野 龍司  
川上 裕 近藤 千鶴  
近藤 郁子 山盛左千江  
月岡 修一 伊藤 清



## このような行為は法律によって 禁止されています。

政治家や候補者に地元のスポーツ大会への差し入れを求めたり、政治家や候補者が開店祝の花輪や祝金などを選挙区の人に贈ったりすることはルール違反です。

### 贈らない



親睦旅行への  
差し入れ



各種大会への  
差し入れ



ゴルフコンペ  
などの賞品

### 求めない

集会の飲食代



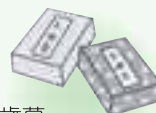
祭りの寄附や  
お酒

開店祝などの  
花輪や祝金



### 受けとらない

ちょっとした、おみやげ



お中元やお歳暮



結婚・出産・入学・  
卒業・就職の祝金

# 議 会 の 構 成

◎ 委員長 ○ 副委員長

| 議 長                      |         | 堀 田 勝 司                        |  | 副議長                                                                                                                 |  | 一 色 美智子            |  |
|--------------------------|---------|--------------------------------|--|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--------------------|--|
| 議会運営委員会                  |         | ◎平 野 龍 司<br>近 藤 千 鶴<br>山 盛 左千江 |  | ○安 井 明<br>近 藤 郁 子<br>平 野 敬 祐                                                                                        |  | 三 浦 桂 司<br>月 岡 修 一 |  |
| 常 任 委 員 会                | 総 務     | ◎杉 浦 光 男<br>毛 受 明 宏<br>月 岡 修 一 |  | ○三 浦 桂 司<br>近 藤 千 鶴<br>堀 田 勝 司                                                                                      |  | 藤 江 真理子            |  |
|                          | 福 祉 文 教 | ◎川 上 裕<br>近 藤 恵 子<br>安 井 明     |  | ○伊 藤 清<br>早 川 直 彦<br>前 山 美恵子                                                                                        |  | 平 野 龍 司            |  |
|                          | 建 設 消 防 | ◎近 藤 郁 子<br>近 藤 善 人<br>山 盛 左千江 |  | ○平 野 敬 祐<br>一 色 美智子<br>村 山 金 敏                                                                                      |  |                    |  |
| 監査委員（議会選出）               |         |                                |  | 国民健康保険運営協議会委員（議会選出）                                                                                                 |  |                    |  |
| 月 岡 修 一                  |         |                                |  | 川 上 裕 伊 藤 清                                                                                                         |  |                    |  |
| 東部知多衛生組合議会議員（豊明市選出）      |         |                                |  | 都市計画審議会委員（議会選出）                                                                                                     |  |                    |  |
| 堀 田 勝 司 前 山 美恵子<br>伊 藤 清 |         |                                |  | 毛 受 明 宏 藤 江 真理子<br>平 野 龍 司 伊 藤 清                                                                                    |  |                    |  |
| 愛知中部水道企業団議会議員（豊明市選出）     |         |                                |  | …6月定例月議会の開催日程（予定）…<br><br>6月 6日(金) 本会議（議案上程・提案説明）<br>6月10日(火) 本会議（一般質問）<br>6月11日(水) 本会議（一般質問）<br>6月12日(木) 本会議（一般質問） |  |                    |  |
| 川 上 裕 近 藤 千 鶴<br>村 山 金 敏 |         |                                |  |                                                                                                                     |  |                    |  |
| 愛知県競馬組合議会議員（豊明市選出）       |         |                                |  |                                                                                                                     |  |                    |  |
| 毛 受 明 宏 安 井 明            |         |                                |  |                                                                                                                     |  |                    |  |



## ・・・6月定例月議会の開催日程（予定）・・・

- 6月 6日(金) 本会議（議案上程・提案説明）
- 6月10日(火) 本会議（一般質問）
- 6月11日(水) 本会議（一般質問）
- 6月12日(木) 本会議（一般質問）
- 6月16日(月) 本会議（議案質疑・委員会付託）
- 6月17日(火) 総務委員会
- 6月18日(水) 福祉文教委員会
- 6月19日(木) 建設消防委員会
- 6月26日(火) 本会議（委員長報告・討論・採決）

※本会議・委員会とも午前10時より開かれます。

上記は予定のため、変更される場合がありますので、  
ご了承ください。

詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

電話 0562-92-1121